

# 自立支援医療診断書・精神障害者保健福祉手帳用診断書

## 作成支援ツール ユーザーズマニュアル(簡易版)

Ver.1.0

(2009.07.28 発行)

# 【 目 次 】

## 1. 事前準備

### 1. 1 マクロのセキュリティ設定の変更

## 2. システムの起動

## 3. システムチェックおよび入力規制内容

### 3. 1 入力規制

### 3. 2 正当性チェック

### 3. 3 必須入力チェック

※本マニュアルは、製品の正式版マニュアルから、一部抜粋したものです。

本マニュアルでは、「自立支援衣装診断書.xls」と「精神障害者保健福祉手帳.xls」の操作方法是ほとんど違いがないため、基本的に「自立支援」の説明のみ記載します。

双方で違いがある場合に関り、それぞれに分けて記載してあります。

また、本マニュアルは、Microsoft Excelのマニュアルと合わせてご利用ください。

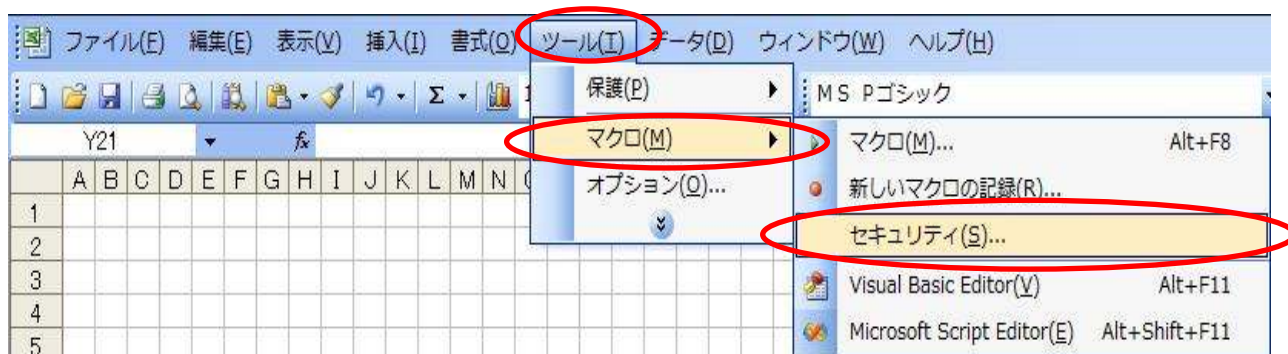
## 1. 事前準備

### 1. 1 マクロのセキュリティ設定の変更

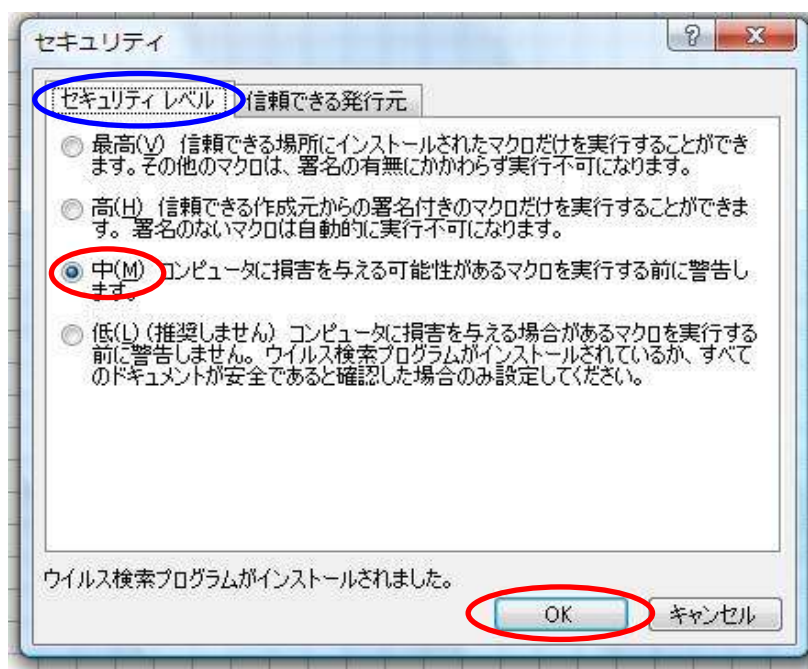
#### 【EXCEL 2003以前のバージョンの場合の設定】

①エクセルを開きます。

②メニューバーの「ツール」⇒「マクロ」⇒「セキュリティ」を選択します。



③セキュリティ設定画面が表示されますので、「セキュリティレベル」タブで、オプションボタンの「中」を選択し、「OKボタン」を押下します。

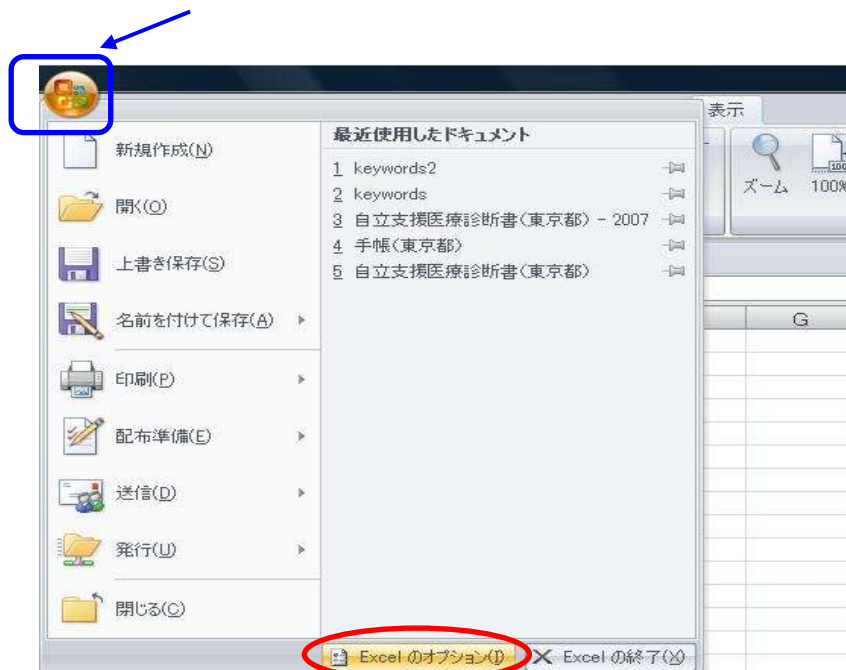


④以上でマクロのセキュリティ設定は終了です。エクセルを閉じてください。  
次回エクセルを起動したときは、上記の設定が反映された状態となります。

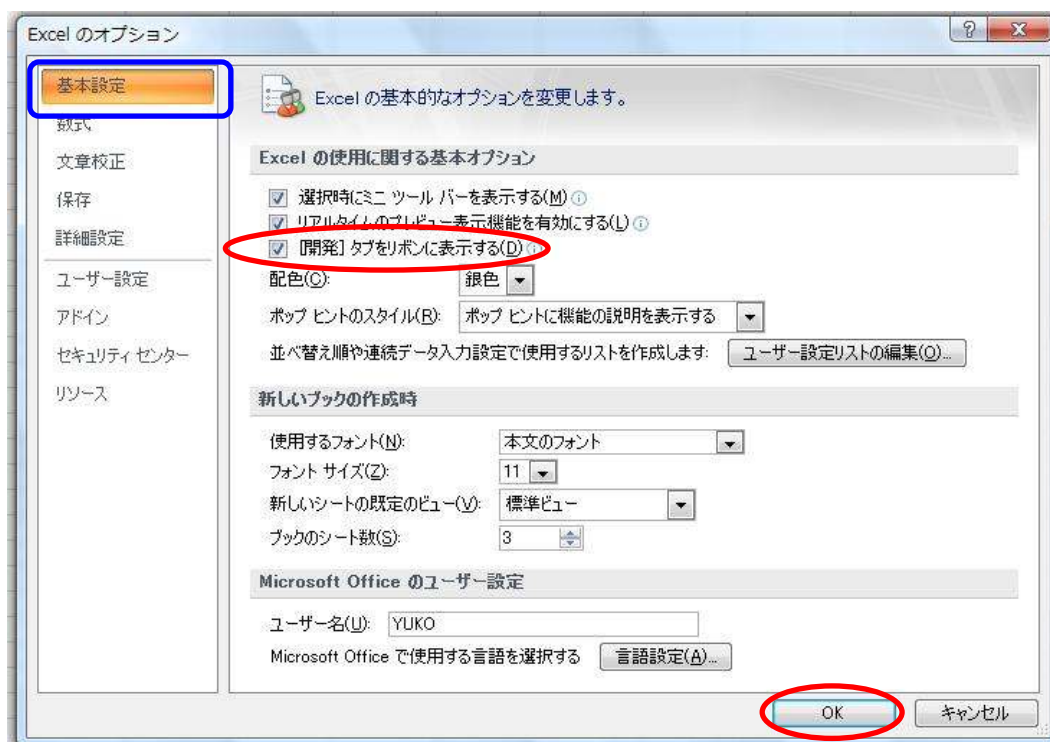
## 【EXCEL 2007の場合の設定】

①エクセルを開きます。

②画面左上にある「Microsoft Officeボタン」をクリックし、「Excelのオプション」をクリックします。



③Excelのオプション設定画面が表示されますので、「基本設定」で、「[開発]タブをリボンに表示する」のチェックボックスをチェック状態にし、「OKボタン」を押下します。

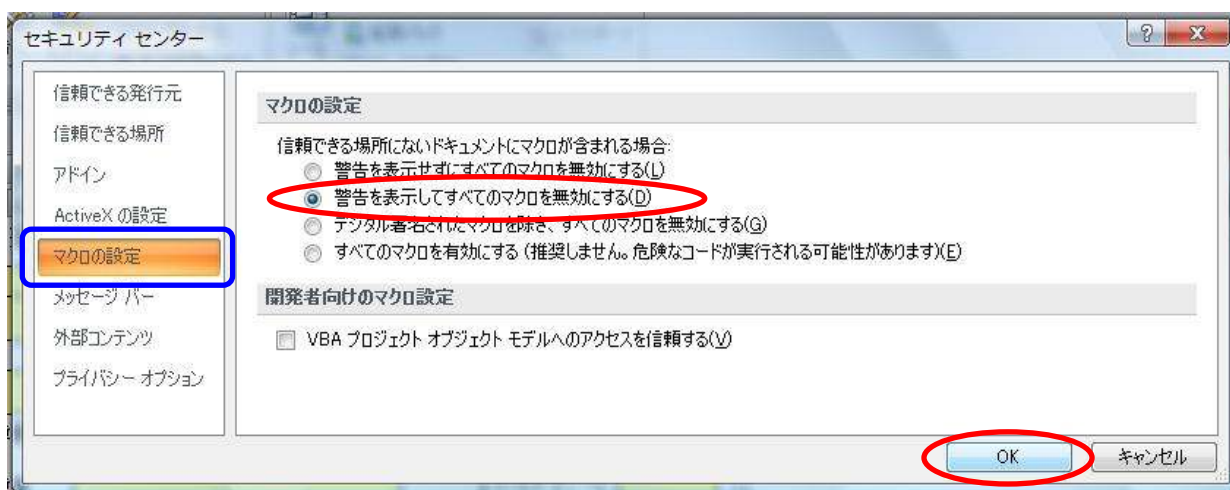


④Excelのオプション設定処理が終了し、リボンに「[開発]タブ」が表示されていることを確認します。

⑤リボンから**「開発」**タブを選択し、**「コード」**グループの中の**「マクロのセキュリティ」**をクリックします。



⑥セキュリティ設定画面が表示されますので、**「マクロの設定」**で、オプションボタンの**「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」**を選択し、**「OKボタン」**を押下します。



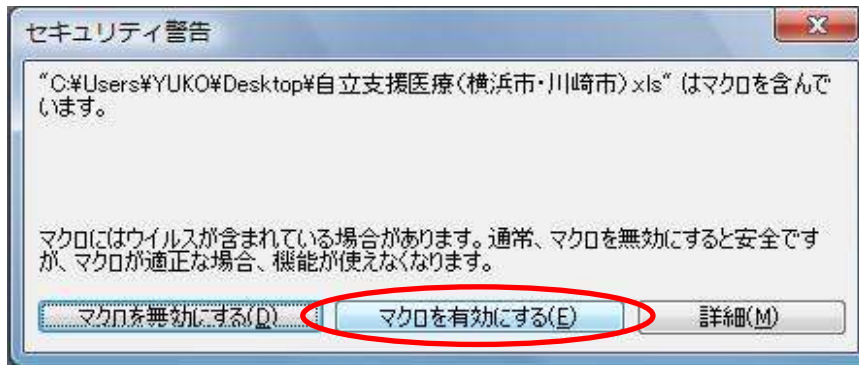
⑦以上でマクロのセキュリティ設定は終了です。エクセルを閉じてください。  
次回エクセルを起動したときは、上記の設定が反映された状態となります。

## 2. システムの起動

エクセルファイルを開けば、その他の操作は特に必要ありません。  
ただし、マクロを有効にする必要があります。  
マクロを有効にする方法を以下に示します。

### 【EXCEL 2003以前のバージョンの場合の操作】

①ファイルを開くと、セキュリティ警告画面が表示されますので、「マクロを有効にする」をクリックします。



②これでファイルが正常に開かれますので、システムの起動は終了です。



## 【EXCEL 2007の場合の操作】

①ファイルを開くと、セキュリティの警告が表示されますので、「オプション」をクリックします。

自立支援医療診断書 (精神通院医療用)

作成日: 平成 年 月 日 ※1

(ふりがな) 氏名 明治 大正 昭和 平成 男 女

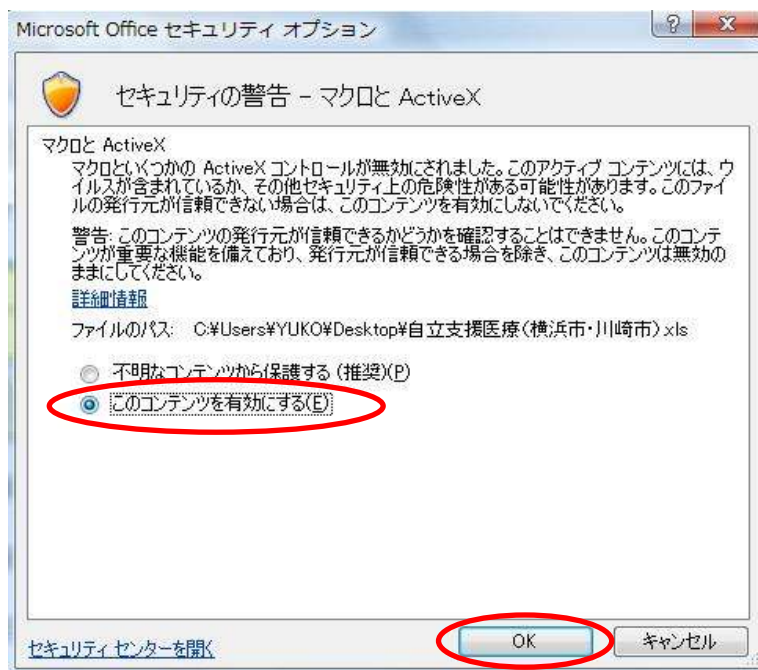
住所 横浜市 区 川崎市

1 病名 (1) 主たる精神障害 ICDコード ( ) (2) 従たる精神障害 ICDコード ( ) (3) 身体合併症

※ICDコードは、F0～F9・G40のいずれかを記載してください

2 発病から現在までの病歴 (1) 推定発病時期 昭和 平成 年 月頃 (2) 精神科等受診歴等 ※ 初回と再承認の場合は必ず記入してください。継続の場合は変化があれば記入してください。

②セキュリティオプション画面が表示されますので、オプションボタンで「このコンテンツを有効にする」を選択してOKボタンを押下します。



③これでファイルが正常に開かれますので、システムの起動は終了です。

自立支援医療(横浜市・川崎市) [互換モード] - Microsoft Excel

ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発

MS Pゴシック 11 A A

折り返して全体を表示する

標準

条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

挿入 削除

BZ1

自立支援医療診断書 (精神通院医療用)

作成日: 平成 年 月 日 ※1

(ふりがな)

氏 名

住 所

1 病 名

※ICDコードは、F0～F9・G40のいずれかを記載してください

2 発病から現在までの病歴

(推定発症年月、精神科受診歴等)

明治 大正 昭和 平成

男 女

年 月 日生(※2 歳)

横浜市 川崎市 区

(1) 主たる精神障害 ICDコード( )

(2) 従たる精神障害 ICDコード( )

(3) 身体合併症

(1) 推定発病時期 昭和 平成 年 月頃

(2) 精神科等受診歴等

※ 初回と再承認の場合は必ず記入してください。継続の場合は変化があれば記入してください。

自立支援医療診断書(入力用 左) 自立支援医療診断書(入力用 右) 自立支援医療診断書(テンプレート 左) 自立支援医療診断書(テンプレート 右)



### 3. システムチェックおよび入力規制内容

本システムでは、大きく3つのチェック(入力規制も含む)を行っています。  
以下に、チェック内容について記載します。

#### 3. 1 入力規制

入力不可のものについては、入力時にメッセージを表示します。  
入力ミスをできるだけ削減するための入力規制機能です。

##### **【自立支援医療診断書】**

- |         |  |
|---------|--|
| ①作成日    | 年:21以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可<br>日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ②生年月日   | 年:1以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可<br>日:1～31までの整数のみ入力可  |
| ③推定発病時期 | 年:1以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可                      |

##### **【精神障害者保健福祉手帳】**

- |         |  |
|---------|--|
| ①作成日    | 年:21以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可<br>日:1～31までの整数のみ入力可 |
| ②生年月日   | 年:1以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可<br>日:1～31までの整数のみ入力可  |
| ③初診年月日  | 年:1以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可<br>日:1～31までの整数のみ入力可  |
| ④推定発病時期 | 年:1以上の整数のみ入力可<br>月:1～12までの整数のみ入力可                      |

### 3. 2 正当性チェック

入力時のみのチェックが難しいものについては、印刷用シート作成処理の中でチェックを行います。  
入力ミスをできるだけ削減するためのチェック機能です。

#### 【自立支援医療診断書】

- ①作成日
  - ・日付の正当性チェック(例えば、4月31日がエラーになる等)  
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03101)
- ②生年月日
  - ・日付の正当性チェック(同上)  
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03102)
  - ・和暦年号との連動チェック  
年号が「明治」の場合:年については、1～45までの整数のみ正当  
年号が「大正」の場合:年については、1～15までの整数のみ正当  
年号が「昭和」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当  
年号が「平成」の場合:年については、1以上の整数のみ正当  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03103)
  - ・作成日との連動チェック  
「生年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03104)
- ③推定発病時期
  - ・和暦年号との連動チェック  
年号が「昭和」の場合:年については、1～64までの整数のみ正当  
年号が「平成」の場合:年については、1以上の整数のみ正当  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03105)
  - ・作成日との連動チェック  
「推定発病時期」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03106)
  - ・生年月日との連動チェック  
「推定発病時期」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03107)
- ④主たる精神障害
  - ・ICDの正当性チェック(F0～F9およびG40のみ正当)  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03108)
- ⑤従たる精神障害
  - ・ICDの正当性チェック(F0～F9およびG40のみ正当)  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03109)  
※ただし、「従たる精神障害」は必須入力項目ではないため、上記のチェックは「従たる精神障害」が入力されていた場合のみ行う。
  - ・入力チェック  
「従たる精神障害のICDコード」が正しく入力されていて、かつ「従たる精神障害」が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03110)

## ⑥現在の病状、状態像等

### (1)抑うつ状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03111)

### (2)躁状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03112)

### (3)幻覚妄想状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03113)

### (4)精神運動興奮及び昏迷の状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03114)

### (5)統合失調症等残遺状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03115)

### (6)情動及び行動の障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03116)

### (7)不安及び不穏

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03117)

### (8)けいれん及び意識障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03118)

### (9)精神作用物質の乱用及び依存

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03119)

※逆に、上記(1)～(9)までで、「その他」のチェックボックスにチェックがされていない状態で、「その他」の項目に入力がある場合は、チェックボックスがチェックされたものとみなして、印刷用シートを作成します。

⑦現在の治療内容(精神療法等)

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03120)

⑧現在の精神保健福祉サービスの利用状況

利用状況:「有」が選択された状態

- ・ チェックボックスが1つも選択されていない状態、かつ「その他」の項目が全て未入力だった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03121)
- ・ (1) 入所施設の「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03122)
- ・ (2) 通所施設の「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03123)
- ・ (3) 在宅サービスの「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03124)

利用状況:「無」が選択された状態

- ・ チェックボックスが1つ以上選択されているか、または「その他」の項目に1つ以上入力があった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03125)

## 【精神障害者保健福祉手帳】

- ①作成日
- ・日付の正当性チェック(例えば、4月31日がエラーになる等)  
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03201)
- ②生年月日
- ・日付の正当性チェック(同上)  
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03202)
  - ・和暦年号との連動チェック  
年号が「明治」の場合: 年については、1～45までの整数のみ正当  
年号が「大正」の場合: 年については、1～15までの整数のみ正当  
年号が「昭和」の場合: 年については、1～64までの整数のみ正当  
年号が「平成」の場合: 年については、1以上の整数のみ正当  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03203)
  - ・作成日との連動チェック  
「生年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03204)
- ③初診年月日
- ・日付の正当性チェック(同上)  
正当な日付ではない場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03205)
  - ・和暦年号との連動チェック  
年号が「昭和」の場合: 年については、1～64までの整数のみ正当  
年号が「平成」の場合: 年については、1以上の整数のみ正当  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03206)
  - ・作成日との連動チェック  
「初診年月日」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03207)
  - ・生年月日との連動チェック  
「初診年月日」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03208)
- ④推定発病時期
- ・和暦年号との連動チェック  
年号が「昭(昭和)」の場合: 年については、1～64までの整数のみ正当  
年号が「平(平成)」の場合: 年については、1以上の整数のみ正当  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03209)
  - ・作成日との連動チェック  
「推定発病時期」が、「作成日」よりも未来になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03210)
  - ・生年月日との連動チェック  
「推定発病時期」が、「生年月日」よりも過去になっている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03211)
- ⑤主たる精神障害
- ・ICDの正当性チェック(F0～F9およびG4のみ正当)  
上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード: ES03212)



⑥従たる精神障害

・ICDの正当性チェック(F0～F9およびG4のみ正当)

上記以外は、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03213)

※ただし、「従たる精神障害」は必須入力項目ではないため、上記のチェックは「従たる精神障害」が入力されていた場合のみ行う。

・入力チェック

「従たる精神障害のICDコード」が正しく入力されていて、かつ「従たる精神障害」が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03214)

⑦現在の病状、状態像等

(1)抑うつ状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03215)

(2)そう状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03216)

(3)幻覚妄想状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03217)

(4)精神運動興奮及び昏迷の状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03218)

(5)統合失調症等残遺状態

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03219)

(6)情動及び行動の障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03220)

(7)不安及び不穏

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03221)

(8)けいれん及び意識障害

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03222)

(9)精神作用物質の乱用及び依存

「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03223)

※逆に、上記(1)～(9)までで、「その他」のチェックボックスにチェックがされていない状態で、「その他」の項目に入力がある場合は、チェックボックスがチェックされたものとみなして、印刷用シートを作成します。

## ⑧生活能力の状態

### (1)現在の生活環境

「入所」が選択されていて、かつ「施設名」が未入力だった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03224)

「入所」が選択されていない状態で、かつ「施設名」が入力されている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03225)

「その他」が選択されていて、かつ「その他」の項目が未入力だった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03226)

「その他」が選択されていない状態で、かつ「その他」の項目が入力されている場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03227)

## ⑨現在の精神保健福祉サービスの利用状況

利用状況:「有」が選択された状態

- ・ チェックボックスが1つも選択されていない状態、かつ「その他」の項目が全て未入力だった場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03228)
- ・ (1) 入所施設の「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03229)
- ・ (2) 通所施設の「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03230)
- ・ (3) 在宅サービスの「その他」のチェックボックスにチェックがあり、かつ「その他」の内容が未入力状態のとき、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03231)

利用状況:「無」が選択された状態

- ・ チェックボックスが1つ以上選択されているか、または「その他」の項目に1つ以上入力があつた場合、エラーメッセージを表示(エラーコード:ES03232)

### 3.3 必須入力チェック

必須入力項目で、未入力状態のものがあつた場合には、エラーメッセージを表示します。  
入力忘れを削減するためのチェック機能です。

以下に示す項目が必須入力項目となります。

#### **【自立支援医療診断書】**

- ・作成日
- ・氏名（ふりがな）
- ・氏名
- ・生年月日
- ・住所（区）
- ・住所（町名、番地）
- ・主たる精神障害、ICDコード
- ・推定発病時期（年月）
- ・現在の病状、状態像等
  - （1）～（10）のチェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「（11）その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・病状・状態像の具体的程度、症状等
- ・現在の治療内容（1）投薬内容
- ・現在の治療内容（2）精神療法等
  - チェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・今後の治療方針

※上記の必須入力エラーについては、全てエラーコード：EH03101

#### **【精神障害者保健福祉手帳】**

- ・作成日
- ・氏名（ふりがな）
- ・氏名
- ・生年月日
- ・住所（区）
- ・住所（町名、番地）
- ・主たる精神障害、ICDコード
- ・初診年月日
- ・推定発病時期（年月）
- ・発病から現在までの病歴（精神科受診歴等）
- ・現在の病状、状態像等
  - （1）～（10）のチェックボックスが1つも選択されていない状態で、かつ「（11）その他」の項目が未入力だった場合、エラーとする
- ・病状・状態像の具体的程度、症状等

※上記の必須入力エラーについては、全てエラーコード：EH03201